

会 議 録

1	会議の名称	大 和 高 田 市 防 災 会 議
2	開催日時	令和8年3月27日（金） 開会：13時00分　閉会：13時45分
3	開催場所	大和高田市役所　3階　庁議室
4	議　　題	(1) 大和高田市地域防災計画の修正について (2) 奈良県国民保護図上訓練の実施等について (3) 令和8～9年度地域防災計画の修正、ハザードマップ作成、令和8年度大和高田市防災訓練（案）について (4) 令和7年度本市防災行政の動きについて
5	出席した者 ※傍聴人を除く	大和高田市防災会議会長：堀内大造 大和高田市防災会議委員：松田拓士、山田全啓、山口智広（代理）、奥亮太、安川禎亮、城　隆、鶴田伸依、増田武雄、澤義昭（代理）、川崎晶彦（代理）、田山義雄、浅野孝文、守田剛（代理）、谷口育広（代理）、林秀明（代理）、勝本安彦、田中義久、磯尾欣也、吉岡昭人、高島悟、田中光男、作田敦嗣、久保葉二、安川雅清、吉井護、竹村育志、向川智英、輪湖嘉隆（代理）、坂本剛、新森和男、水島佑耶 <p style="text-align: right;">（委員34人中31人出席） （以上、敬称略）</p> 事務局：川崎路人、今澤弘幸、 米本爽祐
6	傍聴人の数	3人

● 開 会

司 会： それでは、予定時刻となりましたので、令和7年度第1回 大和高田市防災会議を開催させていただきます。

本日は、お忙しいところ、委員の皆様にはご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

私、本日の司会進行を務めさせていただきます、事務局の今澤と申します。どうかよろしく願いいたします。

それでは、本日お配りしておりますお手元の資料につきまして、ご確認をお願いいたします。

事務局担当から資料の確認、説明を行います。

事務局： まず、A3 横「令和7年度大和高田市防災会議全般資料」の会議資料、A4 縦付紙第1「令和7年度防災会議説明資料」、A4 横「大和高田市地域防災計画案関係機関の指摘による変更一覧」です。不足等ございませんか。これら配布資料で説明いたします。以上です。

司 会： それでは、会議に先立ちまして、大和高田市防災会議会長、堀内大造よりご挨拶を申し上げます。会長、お願いいたします。

● 会長挨拶

「堀内市長挨拶」

会 長： みなさん、こんにちは。

本日は、委員の皆様におかれましては、大和高田市防災会議にご出席いただき、本当にありがとうございます。

本市地域防災計画につきましては、9年ぶりとなる計画の大規模な修正案を取りまとめたところでございます。本日はこの計画修正案につきまして委員の皆様のご専門的なご意見から幅広くご審議を賜り、より実効性の高い計画としてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いします。

委員の皆様には、こちらからご意見を賜りながら、本会議を進めるとともに、防災行政に一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

以上簡単ではございますが挨拶をさせていただきました。

本日は最後までよろしくお願いいたします。

● 委員の紹介

司 会： 会長、ありがとうございました。

次第によりまして、7年度の新委員紹介をいたします。

A4 縦、付紙第1、説明資料の2ページをご参照ください。

お名前を呼ばれた方は、ご起立され、簡単にご挨拶をお願いいたします。

ご不在ですが、葛城労働基準監督署梅澤署長です。

奈良県高田警察署岡澤署長代理、山口警備課長です。

7 発言の内容

山口でございます。よろしくお願いいたします。

奈良県広域水道企業団高田事務所竹村所長です。
高田事務所所長の竹村です。よろしくお願いいたします。

大和高田市教育委員会安川教育長です。
どうぞよろしくお願いいたします。

大和高田市役所安川総務部長です。
安川です。よろしくお願いいたします。

大和高田市役所田中市民生活部長です。
田中です。よろしくお願いいたします。

大和高田市立病院磯尾事務局長です。
磯尾でございます。よろしくお願いいたします。

近畿日本鉄道株式会社大和八木駅池上駅長代理、森田副駅長です。
森田でございます。よろしくお願いいたします。

大和高田医師会中谷会長代理、輪湖事務局長です。
会長決席のため代理です。よろしくお願いいたします。

高田・葛城地区薬剤師会坂本会長です。
薬剤師会坂本です。どうぞよろしくお願いいたします。

陸上自衛隊第7施設群第380施設中隊、水島施設中隊長です。
水島です。よろしくお願いいたします。

以上、11名の新委員の皆様、よろしくお願いいたします。

次に、案件1審議、大和高田市地域防災計画の修正について、担当から説明します。

事務局： 令和7年度地域防災計画の修正について説明します。説明資料のA3、A4縦、をご覧ください。

現在の大和高田市地域防災計画は以下、現計画と呼びます。
小修正を逐次に行いまして、2017年（平成29年）から大きな修正はしておらず、改善の必要な点が散見されます。
主に4点、1つ目については奈良県の地域防災計画と比較し、本市の現計画本編については異なる構成となっております。

県の地域防災計画の本編は水害土砂災害計画と地震計画が別計画となっておりますが、本市の現在の計画本編は分かれておらず、災害に応じた対応が困難となっており、改善が必要です。

2つ目、現計画本編は本市の担当課が未定で災害対応等の各計画の実施担当課が不明で改善が必要です。

3つ目、計画漏れ、長期の未修正ですが、水防計画が無く、業務継続計画の一部が不足、各マニュアルは存在するが計画の一部となっておらず平成29年作成後未修正です。

4つ目、令和6年度修正は、災害対策本部編成等を修正し、その他は未修正で、本文と整合がとれておらず改善が必要です。この度これらの改善が必要などころを含み修正を図りました。

説明資料4ページをご覧ください。

主要な修正ポイントについて説明します。

構成等の修正についてですが、

左側の図が現計画の全体的な構成であり、県の計画をベースにして、右側の図のように計画全体の構成の修正を図りました。

本編等各計画に担当課を明記として、

例えば第2編第6節防災教育計画(危機管理課、教育総務課、学校教育課、保育幼稚園課)のように各計画には担当課を明記し、計画の担当責任を明示し、平素の準備と災害時の所掌がわかるように明示しています。

会長、申し訳ございません。

会長、この縦の、縦四枚の紙で今説明しております。

A4の縦四枚です。防災会議説明資料です。

ここの5ページ目をご覧ください。

皆さんも5ページ目をご覧ください。

引き続き、地域防災計画の修正ポイントです。

国と県の計画修正等を反映しております。

災害対策基本法改正に応じて上の表の様に「避難所の備蓄は毎年公開」や「被災者台帳の整備」等の修正を行っています。

奈良県地域防災計画本編の構成に基づき本編を現計画から修正しています。

こちらの図は、左側が現計画の本編の構成であり、右側の様に本編を水害等編、地震編の構成の形で、県の計画の構成に合わせて修正すると共に、県計画内容をベースに修正を図っています。

では次に、説明資料の次のページ、6ページをご覧ください。
次の修正ポイントですけれども、
不足する計画や各マニュアルを作成・修正し、災害警戒本部の明示をしています。「水防計画」、「業務継続計画」を追記し、「災害時職員初動対処マニュアル」策定、「避難所運営マニュアル」を修正し、各マニュアルは第5編に編綴しています。
不明確な「災害警戒本部」の基準等を明確にし、第2編及び「災害時職員初動対処マニュアル」に記載しています。

エ項の各種資料、その他の修正ですが、各種のデータ等を更新、追記、修正しています。

○第5編第1章26「避難所及び収容人員一覧」に各避難所ごとの避難エリア資料を追加。

○第5編第2章6「その他応援協定一覧」に新規の協定を追記しています。

○奈良県広域水道企業団設立により、上水道関連計画を修正しています。

各資料のさまざまな修正ですが、各種のデータ等の更新・追記・修正をしております。

次に、A4横仕様の付紙第2「大和高田市地域防災計画（案）関係機関の指摘による変更一覧」をご覧ください。各関係機関各委員の皆様へ地域防災計画の修正素案の意見を頂き、取り纏め、計画に反映したものの一覧表です。

1ページ目の高田土木事務所様、次に4ページ迄の高田警察署様、続いて5ページ迄の関西電力送配電様の意見は具体的な修正の指摘のため、そのまま反映しております。最後の奈良県広域水道団様の指摘は、具体的な修正意見は修正反映していますが、ご質問や調整すべきものもございましたので、これについての回答は調整等に反映しております。

以上が、案件1 令和7年度地域防災計画修正の説明です。

司 会： 案件1、地域防災計画の修正について、ご異議等はございませんでしょうか。
よろしいでしょうか。

ではなければ、続いて、案件2、報告事項、奈良県国民保護図上訓練の実施等」について、担当から説明いたします。

事務局： では、A4縦の付紙第1説明資料にお戻りいただきまして、7ページ目をご覧ください。

【案件2（報告事項）】昨年度の防災会議以降の奈良県国民保護図上訓練等の主要防災関連行事について報告します。

(1) 奈良県国民保護図上訓練は、本市初の訓練で、県と共同で地図上での国民保護訓練を実施したものです。参加者、団体等は、消防庁、県知事、県職員、市長始め3役各部局長、各課長関係各団体です。場所は県庁とこの庁議室です。要領はロールプレイング方式で、テロ対応の緊急対処事態対策本部の機能、業務の確認及び対応能力の向上等の目的で実施しました。

(2) 大和高田市災害対策本部図上訓練を本市は初めて実施しました。高田消防署の多くの署員の協力を得て、この庁議室で本市災害対策本部を設置し図上での大規模地震対応訓練を行いました。訓練参加者、団体等は、本市の災害対策本部要員である市長始め3役、各部局長、各課長、本市消防団、そして各関係機関です。要領はロールプレイング方式で、災害対策本部の設置・運営手順の理解。各部局の役割(所掌事務)・連携の確認を目的に行いました。本市各部各課は今回の地域防災計画修正のため事前に防災計画を通読して訓練に臨んでおり、良好な成果を得ました。次に

(3) 令和7年度大和高田市防災訓練です。住民参加型の避難所開設訓練および消防団実動訓練等を実施しました。浮孔小学校では、実践的な具体的な避難所の開設要領、炊出し等の訓練を、高田木材協同組合では消防団の中継放水訓練等をそれぞれ関係機関の協力を得て行い、避難所開設の理解の向上等の成果を得ることができました。

案件は以上です。

司 会： 案件2、報告事項「奈良県国民保護図上訓練の実施等」について、ご意見・ご質問はございませんでしょうか。
よろしいでしょうか。

続きまして、案件3、報告事項「令和8から9年度地域防災計画の修正・ハザードマップ作成、令和8年度大和高田市防災訓練(案)」について担当から説明いたします。

事務局： 引き続き、説明資料8ページをご覧ください。
案件3、報告事項「8年度の防災関連の主要事業」についてです。

令和8年度から9年度地域防災計画の修正を行います。
2年間をかけて、外注業者により修正を実施いたします。
主要な見直しとしては、本市の組織改善に応じた見直し、県の地域防災計画の修正に応じた見直し、気象庁の防災気象情報の変更に応じた見直し、そして、市内初の土砂災害警戒区域の指定が予定されておりますので、土砂災害警戒区域の新設に応じた見直し、政府の対策推進基本計画の変更に応じた、南海トラフ巨大地震対策計画の修正、及び、受援計画の新規作成を行うことといたします。

続いて、同じく説明資料の9ページをお願いいたします。

ハザードマップを3年ぶりに新規作成いたします。
8年度の作成では、水位周知河川に指定されていない中小河川・支川の浸水想定区域図を含め記載します。また、気象庁が新たな防災気象情報（令和8年5月）を発表するためこれを避難情報に反映させ、完成後市内全戸に配布します。土砂災害警戒区域が指定された場合は追記します。

次、(3) 令和8年度市の防災訓練の案ですが、宿泊訓練を含み、避難所運営訓練を検討しています。

令和7年度は避難所開設訓練の訓練を実施しましたが、避難所を運営する訓練については、平成30年度から未実施になっております。

実際の災害では、夜間の体調不良への対応、トイレや物資の管理、寒暖対策、女性や高齢者への配慮など、日中の訓練だけでは確認できない課題が多く発生します。

このため、本市では避難所運営の実効性を高める観点から、宿泊を伴う避難所運営の訓練により、住民の皆さんにも参加いただき、避難所の宿泊体験とともに、夜間を含めた避難所運営の課題を実際に確認して、避難所環境の改善につなげることを検討しています。

以上、案件3です。

司 会： 案件3、報告事項、令和8から9年度地域防災計画の修正、ハザードマップ作成、令和8年度市防災訓練(案)について、ご意見・質問はございませんでしょうか。

委 員： 9ページで説明いただきました、ハザードマップの作成に関してですが、説明の中で住民の皆様配布されるという説明がありましたが、配布方法についてはどのようにお考えでしょうか。

事務局： 広報紙が月一配布しているところ、それと同じ手段で配布する予定と考えております。

委 員： 市のホームページなどでも同じような資料を掲載されるという理解でよろしいでしょうか。

事務局： 同時にホームページにもデータを掲載する予定であります。

委 員： 私の事業所も大和高田市内にありますので、新しいものが作成されましたら内容を確認した上で、業務上に活かしたいと思っておりますので、また改正の方よろしく願います。

以上でございます。

司 会： 他にご質問ございませんでしょうか。
よろしいでしょうか。

では続きまして、案件 4、報告事項、令和 7 年度本市防災行政の動きについて担当から説明いたします。

事務局： まず、A3 横の令和 7 年度大和高田市防災会議全般資料の右側【案件 4】を報告いたします。

令和 7 年度本市の防災行政の動きですが、

7 年 4 月、災害時のダンボールベッド等のダンボール製品の供給につきまして、タカオカ様と協定を締結いたしました。

同年 5 月、同じ内容の協定を高木包装様と締結いたしました。

次に、8 月に災害時の物資供給として、ホームセンターのコメリ様と協定を結びました。

同日、災害時物資供給として、ジョインテックスのプラス様と協定締結いたしました。

10 月、災害時のドローン支援として、スカイドリーム様と協定を締結いたしました。

11 月 9 日、大和高田市の防災訓練を実施しました。

11 月、災害時損害調査結果の提供利用について、三井住友海上火災保険様と協定の締結をいたしました。

12 月 29 日、消防団の年末特別警戒。

そして、8 年、1 月 10 日には、令和 8 年大和高田市の消防出初式。

2 月 2 日に災害対策本部図上訓練の実施。

2 月、災害時の物資の受け入れ、配送等支援について、佐川急便様と協定を結びました。

7 年の 4 月から 8 年の 3 月にかけて、防災機材の購入ということで、カセットボンベ発電機、そして投光器、ラップポントイレ等を防災備蓄として購入いたしました。

それについては、防災倉庫に納めております。

8年3月、雨水浸水想定区域図が完成いたしております。

3月27日、本日の防災会議の開催です。以上です。

司 会： 案件4、報告事項、ご意見、質問はございませんでしょうか。
よろしいでしょうか。

なければ、続いて、案件5、報告事項、令和8年度、本市防災行政の予定について、担当から説明いたします。

事務局： 引き続き、同じく、A3横の防災会議全般資料の右側の案件5をご確認ください。

令和8年度防災行政の動きとして、まず、地域防災計画の修正とハザードマップの作成を始めます。

新組織による災害対策本部の編成案を作成いたします。

8年10月末には、市の防災訓練を予定しておりまして、12月末、消防団の年末特別警戒、9年になりますと、

1月の令和9年大和高田市消防出初式、3月には防災会議を開催いたします。

大和高田市の国民保護計画の修正も計画しております。

次に、県内10カ所にあります防災スピーカー、そして消防団等が活用しています防災無線の整備の要領について検討しているというところで

以上です。

司 会： 案件5、報告事項、令和8年度本市防災行政の予定に関するご意見・質問はございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。では、会議終了に際しまして質疑応答を行います。

本会議の全般、案件等についてご質問はございませんでしょうか。

委 員： 本市で訓練したときに、リーダーが決まっていなかったかと言われたような事実があるのですが、この時、もし有事の際に何かいろいろあったらリーダーを先に決めるなど言われたような事実があるのですが、その時は誰がリーダー、市長ですか。

事務局： これは、今おっしゃられたのは災害対策本部の会長、会長が本部長になります。

司 会： ほか、ご質問ございませんでしょうか。

また、議案1 審議についてご異議はございませんでしょうか。

では、異議はなしということで、地域防災計画の修正案は承認いただきました。

令和8年3月31日付で、令和7年度地域防災計画の修正としたいと存じます。

最後に会長、ご発言はございませんでしょうか。

会 長： こんな声で、またお聞き苦しくてすみません。

昨日もですね、東北で最大震度4の地震が発生しました。

また、近年、九州のほうでも多発しております。南海トラフ地震が、本当にいつ来るか分からないというこの時期、こういった防災計画の修正、また10年ぶりの改正、本当に大切なことでございます。

また、こういった修正を見ながらですね、皆さん、何か気づいたところがあれば、忌憚なく、またご意見を言っていただいて、実効性のあるものにしたいと思っておりますので、ぜひとも皆さんの協力をお願いしたいと思います。また、令和8年度、先ほど説明ありましたように、本当に避難所の、そういった、やってなかったのが初めての宿泊訓練、実際に泊まるとの訓練をしたいと思っております。そこでご飯を炊いて、そうやって一泊泊まって、いろんな問題が出てくると思うんですよ、実際のそういったところがございますので、ぜひとも参加の方をしていただきたいと思います。そういったところで、本当に防災に強い街づくりに、これからも頑張っていきたいと思っておりますので、皆さん、ご協力のほどよろしくお願い致します。本日はありがとうございます。

司 会： 以上で会議を終了いたします。委員の皆様、ありがとうございました。

資料、そして、令和7年度地域防災計画修正案は、机の棚のところに紙袋を入れてございますので、また、紙袋をご利用いただきまして、お持ち帰りいただき、以前の計画案は差し替え願います。

以上でございます。ありがとうございました。お疲れ様でした。

どうもありがとうございました。

備 考